

ことのは語り

木村 まさ子

NHKエグゼクティブアナウンサー

村上 信夫

朗読 & トーク

いのち輝く言葉

12/18 (土)

開場 12:30 開演 13:00 ~ 終演 18:00(予定)

アピセ・関 大ホール

参加費 2,000円

※収益金は小学校などで行われる
「いのちの授業」の運営協力金とさせていただきます。



主催 エフ・フィールド



■村上 信夫(むらかみのぶお)

NHKエグゼクティブアナウンサー。1953年京都生まれ。明治学院大学卒業後、1977年NHK入局。富山、山口、名古屋、東京、大阪に勤務。現在は、『ラジオビタミン』（ラジオ第一8:30～）司会、『鎌田實いのちの対話』司会。これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。最近、なにげない言葉の力を訴える講演にも力を入れている。趣味は、将棋(二段)。著書:『ことばのビタミン』(近代文芸社) 『いのちの対話(共著)』(集英社)など。



■木村 まさ子(きむらまさこ)

ことのは語り。言葉にはその想いと力があります。『いただきます』そこに食育の原点・食育の素晴らしさがあります。大切なものは日々の中にあたりまえに存在します。それらは目にすることも触れることもできません。いのちの繋がりを自覚出来た時、素直に謙虚に自分を受け入れ愛することが出来ます。最近では朗読会にも力を入れています。日野原重明先生の『いのちの授業』普及活動にも協力。全国へ講演活動中。著書:『育みはぐくまれ』(グラフ社)



人のいのちが何より大切なものであることは誰もが分かっているのに、最近、いじめや自殺が子どもたちの中にも広がっていき、それと同時に人のいのちを奪い合う戦争やテロが世界各地に見られます。人間は子どもの時から自分も他人も与えられたいのちを何よりも大切に、互いに愛し合って生きなくてはなりません。小学校での“いのちの授業”は、教壇からのお説教ではなく、人生の経験を積んだ大人や先生が、子どもたちと歌を歌ったり、ゲームをする中で行われるのです。



そこでいのちを扱う医者、私が考えたやり方で授業を行ったのがいのちの授業のDVDです。子どもや保護者や先生たちにもぜひ観て欲しいのです。

日野原 重明

※「10歳のきみへ いのちの授業」DVDを開演までの間、ロビーにて放映しておりますので是非ご覧ください。



■会場アクセス■ アピセ・関
岐阜県関市平和通7-5-1
Tel 0575-24-6767



■エフ・フィールドとは…■

『日野原重明 いのちの授業』のDVDを使い、小学校等へ地域の大人達がボランティアで出前授業を行っている団体です。大切な”いのち”とは何か、そして自分は愛されている存在だと改めて感じ、“ゆるす”勇気を持つ事を伝えています。

■チケットお問合せ先■

エフ・フィールド
<http://www.ffield.jp/>

090-7688-2173(野田)
090-4165-0574(玉田)